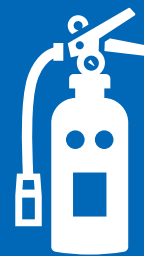


消火器のメーカーや型式によって、安全栓や本体の表示などが異なりますので、設置されている消火器の説明書等を参照しながら点検してください。



1 表示

「製造年」を確認しましょう。

「製造年」から**5年**を超えていない

はい

いいえ

自ら点検を実施
(詳しくは本パンフレットをご覧下さい)

本パンフレット記載の点検に加え消火薬剤、消火器内部の点検が必要です。
・消防設備業者等に依頼する
・消火器を買替える等

製造年 2019年

2024年中であれば
【例】製造年2019年▶「はい」

4 安全栓

変形や損傷なく、しっかりと装着されていますか？

安全栓の抜けかけ

安全栓の脱落

レバー支えの脱落

2 本体容器

変形・損傷や消火剤の漏れなどありませんか？

● 溶接部の腐食・サビに注意

ここでの腐食・サビを要チェック

底部の腐食

著しい腐食

消火薬剤の漏れ

5 使用済みの表示装置

使用済になっていませんか？

未使用状態

使用済になっている

【例】 封 腐 LOCK OK GOOD 可 封

3 安全栓の封

破れたり、はがれたりしていませんか？

安全栓

安全栓の封

指定圧力計

レバー支え

封紙良好

封紙の破損

6 レバー

変形や損傷がありませんか？

● 変形していると握り込めず、いざという時に使用できません。

上レバー

下レバー

変形

※使用済みの表示装置がない機種もあります。

7 キャップ

しっかりと締まっていますか？

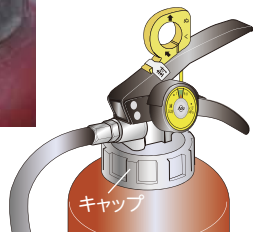
- 粉末消火器は特に注意しましょう。



✗
キャップの破損



✗
キャップの劣化



キャップ

9 ノズル・ホーン・ノズル栓

変形・損傷・老朽化・内部の詰まりをチェック！
ホースとしっかりつながっていますか？

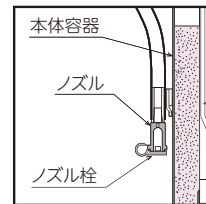
- ノズル栓にはさまざまなタイプがあります。



○
ノズル及びノズル栓



✗
ノズルの破損



ノズル栓ゴム栓タイプ

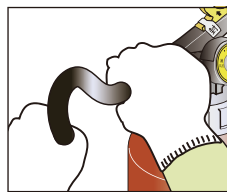
8 ホース

変形・損傷・老朽化・内部の詰まりをチェック！
本体にしっかりと接続されていますか？

- ホースのヒビに注意しましょう。
- ゴムの劣化に注意しましょう。



✗ 緊結ネジの破損
ホースの脱落



ホースの点検方法
たわませてホースの状態をチェック

10 指示圧力計

指示圧力値は緑色範囲内ですか？
変形・損傷などありませんか？



○
指示圧力値 良好



✗
指示圧力値 不適



✗
指示圧力計の損傷

消火器の設置ルールを守りましょう

A 設置場所

必要時すぐに持ち出せる場所に設置していますか？

床面から1.5m以下の場所に設置していますか？

- 水のかかる位置に設置していませんか？
- 厨房での床面、作業場の地面等への直置きは避け、壁掛け又は設置台、格納箱へ設置しましょう。

C 適応性

消火器に設置場所に適応する表示マークがありますか？

- 普通火災：建物その他の工作物の火災
- 油火災：引火性の液体等の火災
- 電気火災：通電中の電気設備等の火災



普通火災用

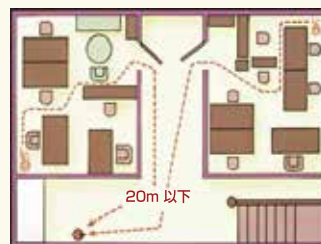


油火災用



電気火災用

B 設置間隔



階ごとに建物の各部分から消火器まで
歩行距離20m以下になるように設置していますか？

D 標識

消火器の設置場所に「消火器」の標識を見やすい位置に付けていますか？
損傷・破損・脱落・不鮮明なものはありませんか？

外国人来訪者等にもわかりやすい案内図記号を標識に代えることができる場合があります。



✗ 標識の破損



✗ 標識の破損



消火器の案内図記号